

シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス、 ポイント・オブ・ケア(POC)向け血液凝固分析装置 「エクスプレシア ストライド」を発表

シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長兼 CEO:森 秀顕)は、新しい血液凝固分析装置「エクスプレシア ストライド」を発表しました。2016年11月~12月を目途に、販売を開始する予定です。本装置は、9月2日~4日に神戸国際展示場で開催される第32回世界医学検査学会・第65回日本医学検査学会 合同展示会で展示します。

心房が小刻みに震えて正しい収縮ができなくなる心房細動や人工心臓弁などは心臓内の血流を乱すため、血栓ができやすくなります。心臓内でできた血栓が大静脈を經由し脳血管を突然塞ぐ心原性脳塞栓症は、生命の危険度が高く、また神経障害や高機能障害などの重篤な後遺症が残る場合があります。抗凝固療法として、抗血液凝固薬のワルファリン製剤が処方されますが、ワルファリン製剤は投与量の調整が難しく、他の薬剤や食物との相互作用を起こしやすいため、定期的に患者の血液凝固能を測るプロトロンビン時間(PT-INR 検査)を測定します。しかしながら、多くのクリニックではPT-INR 検査を検査センターに外注しており、その日に結果が得られないため、患者来院日に迅速かつ簡易にPT-INR 値を測定できる POC 検査装置が望まれています。

エクスプレシア ストライドは、指先からのわずか6 μ Lの血液で測定が可能です。迅速に結果が得られるため、患者来院時に投与量の的確な調節が容易です。検査室で使われている Dade Innovin 試薬を採用しており、手のひらサイズの POC 検査装置でありながら検査室と同等の信頼性の高い測定結果が得られます。さらに、高解像度カラータッチスクリーンによるストレスフリーな操作、医療従事者の血液感染リスクを低減する使用済みテストストリップの簡単廃棄を可能にするイジェクター機能の装備など、操作性と安全性にも優れています。加えて、本装置は、世界的に権威のある iF デザイン賞 (iF design award 2016) など、複数のデザイン賞を受賞している優れたデザイン性も兼ね備えています。

■エクスプレシア ストライドの特長

効率性

- ・わずか 6 μ L の指先採血
- ・携帯可能なコンパクトサイズ

正確性

- ・検査室で使用されている Dade Innovin 試薬を採用
- ・本体内蔵のバーコードリーダーによる患者 ID、オペレーターID、Lot 番号の厳格な管理

安全性

- ・装置本体上部のイジェクターにより、使用済みテストストリップに触れずに廃棄
- ・装置本体が試薬品質を測定毎に自動チェック
- ・USB ケーブルを用いたデータ転送

操作性

- ・見やすい高解像度カラータッチスクリーン
- ・アイコン表示によるスマートかつ直感的な操作
- ・一連の操作を容易にする人間工学に基づいたデザイン

測定項目

PT-INR(プロトロンビン時間-国際標準比)



製品画像 エクスプレシア ストライド

製品画像(左から) エクスプレシア PT/INR テストストリップ、
エクスプレシア ストライド

届出番号 エクスプレシア ストライド:13B1X10041000030

承認番号 エクスプレシア PT/INR テストストリップ:22800EZ00048000

報道機関からのお問い合わせ先:

シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社

マーケティングコミュニケーション

北條 直子

TEL: 03-3493-7630 E-mail: naoko.hojjo@siemens.com

シーメンスヘルスケア株式会社 広報代理店 オグルヴィ PR 担当:田中、川上

TEL: 03-5793-2334/2389 FAX: 03-5793-2381 E-mail: siemens.pr.tokyo@ogilvy.com

■ シーメンス AG について

シーメンス AG(本社:ベルリンおよびミュンヘン)は、165年以上にわたり、卓越したエンジニアリング、イノベーション、品質と信頼性、そして国際性を象徴するグローバル企業でありつづけています。電化、自動化、デジタル化の分野を中心に、世界 200 カ国以上で事業を展開しています。シーメンスはエネルギー効率に優れた省資源技術を世界で最も多く提供している企業のひとつであり、洋上風力発電の建造においては世界一、コンバインドサイクル発電ではタービンの主要サプライヤー、送電ソリューションでは大手プロバイダー、そしてインフラストラクチャー・ソリューションならびに産業向け自動化ソリューションとソフトウェア・ソリューションのパイオニアです。さらにシーメンスは、コンピュータ断層撮影装置(CT)や磁気共鳴画像診断装置(MR)などの医用画像診断装置の大手サプライヤーでもあり、臨床検査および医療情報 IT のリーダーでもあります。2015 年 9 月末に終了した 2015 年度において、継続事業の売上高は 756 億ユーロ、純利益は 74 億ユーロでした。2015 年 9 月末時点の全世界の社員数は 34 万 8,000 人です。詳しい情報は、www.siemens.comにてご覧いただけます。

■ 日本におけるシーメンスグループ

シーメンスは、1887 年に東京・築地に初めてのオフィスを開設して以来、128 年にわたり日本のお客様から信頼を寄せられるパートナーとして尽力してまいりました。海外のシーメンス同様、都市化、人口動態、気候変動、グローバル化、そしてデジタル化といったメガトレンドに対して最適なソリューションをご提案しています。シーメンスは先進的な製品やサービス、ソリューションにより、お客様に競争優位性をご提供しつつけるとともに、昨今の環境問題に対応してまいります。2015 年 9 月末に終了した 2015 年度において、日本のシーメンスの売上高は約 1,600 億円、社員数はおよそ 2,000 人です。詳しい情報はwww.siemens.co.jpにてご覧いただけます。